

ひとよし 市議会だより

第104号



2020 / 令和2年5月1日 発行



運行 11 年目を迎えた SL 人吉号（転車台）

主な内容

- ② 議会制度研究会活動報告
- ⑥ 市政の内容を問う
～一般質問に 12 名の議員が登壇～
- ⑩ 3 月定例会報告
- ⑫ 議会報告会及び意見交換会
編集後記

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会
人吉市下城本町 1 5 7 8 番地 1
☎ 0 9 6 6 - 2 2 - 2 1 1 1
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます
URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

政務活動費・議員報酬を削減

議会制度研究会では、人吉市行財政健全化計画（令和2年度～令和4年度）の期間における議会としての対応を、下記のように決定いたしましたので、お知らせいたします。

- 1 政務活動費は、年額 24 万円（月額 2 万円）を年額 12 万円（月額 1 万円）としました。
- 2 総務文教委員会、厚生委員会及び経済建設委員会の行政視察は、毎年実施していたものを、2 年に 1 回実施することとし、金額の上限額は 1 人当たり 12 万円としました。
- 3 議員報酬は、議長、副議長及び議員のうちから選出される監査委員については、月額 4 パーセントの減とし、議員は月額 3 パーセントの減としました。



なお、議員定数については、今後も継続して協議を行ってまいります。

国の関係機関へ意見書を提出しました

新型コロナウイルス感染拡大に対する地域経済対策等に関する意見書

本市の基幹産業である観光やその関連産業には、多くの市民が従事しております。しかしながら、新型コロナウイルス問題に始まる宿泊予約のキャンセルの発生や観光施設の入込客数が減少しております。

このような地域経済の停滞は、地域活力の減退を招き、市民生活に深刻な影響を及ぼすことが危惧されます。

よって、人吉市民の安全で安定した生活を守るため、下記の措置を講ずるよう、強く要望いたします。

記

- 1 観光地域における正確な情報発信はもとより、観光産業をはじめ経済活動への影響等の速やかな実態把握に努め、財政支援をはじめとした実効的な対策を迅速に講じること。
- 2 地方自治体や医療機関等が行う蔓延防止・予防対策等に要した費用に対し、特別交付税措置の拡充など、弾力的かつ十分な財政措置を講じること。
- 3 国民の不安の解消、感染の予防、風評被害の拡大防止の観点から、新型コロナウイルスに関する正確な情報を、今後とも幅広く周知すること。

意見書は、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣へ提出しました。また、県関係国会議員にも協力をお願いしました。

上記の意見書は、3月定例会において全会一致で可決しました。

総務文教委員会報告

●委員長 宮崎 保 ●副委員長 牛塚 孝浩
●委員 徳川 禎郁・犬童 利夫・本村 令斗・西 信八郎

人吉市部設置条例の一部改正条例を承認

総務部に新たに行財政改革課を設置し、その係として行財政健全化の推進・進捗管理や令和4年の新市庁舎供用開始を見据えた事務改善や業務の効率化等を推し進める「行財政改革係」、公共施設等総合管理計画に沿った施設の運用や統廃合など施設管理コストの適正化に取り組む「施設マネジメント係」を設置。企画政策部においては、スマートシティ構想の実現に向けて計画づくり等を行う「情報政策係」を設けるほか、自治振興課、企画課の複数にまたがる部署の一元化のため、自治支援係、交通政策係、移住定住係の3係からなる「地域コミュニティ課」を設置するもの等による改正です。

人吉市職員の給与に関する条例の一部改正条例を賛成多数で可決

改正内容は、地方公務員法の「成年被後見人又は被保護人は、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない」との条文削除に伴うもののほか、行財政健全化計画に基づき、給料表3級から7級

の職員の級に応じた削減率にすること（1級及び2級は若年層への配慮ということで削減なし）及び管理職手当の削減率を10%とするもので、削減期間は、令和2年4月から令和3年3月までの1年間とするものです。

なお、本条例については、委員会において全会一致で附帯決議（内容は下記のとおり）を付しております。「令和3年度以降、行財政健全化計画に伴う職員の給料月額及び管理職手当の削減は行わないこと。」

令和2年度一般会計予算を賛成多数で承認

主なものは、古都人吉応援団寄附事業1億7,548万9千円、老朽危険空き家等除却促進事業補助金300万円、市庁舎建設事業9億6,724万5千円、人吉下球磨消防組合負担金4億6,957万4千円、マンホールトイレ整備事業1,252万9千円（6基）、小学校教科書改訂に要する経費2,276万5千円、東京2020聖火リレー出発式会場設営経費222万5千円、学校給食センター施設整備改修工事1,006万円、学校給食費助成金2,341万7千円（1人1月あたり1,000円、2,149名分）などです。

厚生委員会報告

●委員長 高瀬 堅一 ●副委員長 松村 太
●委員 池田 芳隆・塩見 寿子・平田 清吉・井上 光浩

請願採択案件について紛糾～令和2年度一般会計当初予算を賛成多数で承認～

令和2年度の一般会計当初予算に計上された「人吉准看護学院補助金」に関しては、令和元年10月に人吉准看護学院から市の助成金減額に反対する請願書が提出されていました。本請願は、令和元年12月の本議会において全会一致で採択したところですが、令和2年度当初予算では、前年度補助額から10%減額の提案となっていたため、委員会では「会議規則に基づく詳細な経過や報告がなされていない」「議会軽視・議会無視では」などの質疑や意見が相次ぎ、審査が空転する事態になりました。その後、執行部から「請願者と面会し、令和2年度予算減額の下承を得た」との報告と、「説明不足を反省している」等の謝罪がありました。委員会では全員協議会での各議員の意見を踏まえ、慎重に審査した結果、予算案を賛成多数で承認しました。ただし、議会最終日の厚生委員長報告で「請願は市民の切実な思いである。議会の議決があり、議会全体の問題であることを十分認識し、請願者や議会に対

して経過や結果を遅滞なく誠意をもって報告してほしい。執行部も議会もしっかり記録に残し、次につなげてほしい」と強く申し入れました。

人吉市歯科医師会の陳情を趣旨採択

人吉市歯科医師会から、行財政健全化計画に伴う経費等の削減案に伴い、令和2年度の歯周疾患検診の受診者負担をこれまでと同じか無料化とすること、今後受診者負担増が必要な場合は委託先である人吉市歯科医師会と十分な協議を行うことを願意とする陳情書が提出されました。執行部は「個人負担を減額しても、受診者増は見込めない」「行財政健全化計画に伴う措置」等の見解が示されました。委員会では「市民の負担増はするべきではない」「今後は受診率を下げない方策等を事前に十分協議してほしい」等の意見が出されました。慎重審査の結果、本陳情を全員異議なく「趣旨採択」としました。



経済建設委員会報告

●委員長 宮原 将志 ●副委員長 田中 哲
●委員 西 洋子・豊永 貞夫・福屋 法晴・大塚 則男

人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の一部改正を承認

今回の改正は、総合交流館に指定管理者制度を導入するために必要な規定の整備、及び会議室・シェアオフィス・サテライトオフィスを供用するにあたり使用料等を整備するためのものです。

委員から、指定管理者募集のスケジュールについて質疑があり、「令和2年5月ごろに募集要綱を作成し、9月



議会に債務負担行為を旧客室を改装したサテライトオフィス提案したい。その後募集をかけて12月過ぎには指定管理者を決定し、令和3年3月議会には議案として提案し、移行期間、引き継ぎ期間を考え、できれば令和3年7月くらいから完全移行を予定している。」との答弁がありました。

※指定管理者制度…市の施設の管理・運営に民間等のノウハウを導入することで、効率化を目指すもの。

令和2年度一般会計当初予算のおもなもの

○経済部関係 人吉しごとサポートセンターのセンター

長、職員の服務管理等を委託する業務委託料2,535万5千円。人吉温泉まつり補助金500万円。サテライトオフィスのPRや、「くまりば」を活用したビジネスキャンプの誘致等を委託する業務委託料600万円。

委員から、梅まつりをはじめ各まつりについては、ステージ出演者に対する謝礼について減額の見直しを図ることや、会場のステージ設置の必要性など、補助金ありきではなく、経費の削減に努めてほしいとの意見がありました。

○建設部関係 上原浪床線外2路線の改築工事及び田野高原線外2路線の法面対策工事などの道路改築工事

1億95万7千円。鶴田団地5・6・7号棟給水設備改修や原城団地外壁改修などの施設改修及び立野団地防鳥ネット設置工事費1億536万円。

委員から、行財政健全化で予算が減り、工事も減っていく。インフラ整備については、できるだけ予算の確保をして、優先的なところから進めてほしいとの意見がありました。



田野高原線工事箇所

議会運営委員会行政視察報告

●委員長 井上 光浩 ●副委員長 池田 芳隆 ●委員 牛塚 孝浩・西 洋子・宮原 将志・平田 清吉・犬童 利夫・本村 令斗

日程：令和2年1月28日（火）～30日（木）

視察先：山口県山陽小野田市

項目：議会改革の取り組みについて

内容：山陽小野田市議会では、議会報告会を「議会カフェ」という名称で開催されています。これはカフェにいたるようなリラックスした雰囲気で見聞交換できるようにとのことです。方法は、1回につき6会場で、年4回、2班編成（11人と10人）で実施されています。また、市民の方が複数のグループに分かれて、それぞれに議員が参加するという形態をとられています。グループごとの進行役（ファシリテーター）を議員がされていますが、その役割が重要なので、ファシリテーター研修を実施されているとのことでした。

また、市議会モニター制度は、モニターを市民の中から公募し、定員は10人以内、任期は2年（再任可）となっています。職務は、本会議等の傍聴、ネット中継の視聴、議会報告会への参加などです。その効果は、モニター側としては、「市議会を傍聴するようになった。」「議会カフェで積極的に発言できた。」「市政の課題に関心を持つようになった。」などがあり、議会側としては、モニターからの意見をもとに議論が進んだ（障がい者用傍聴席の改善）などがあります。

まとめ：本市議会でも、現在議会報告会及び意見交

換会を行っていますので、今回の視察を参考にし、より市民の皆様が参加しやすく、意見を出しやすい方法を検討してまいります。

視察先：兵庫県加東市

項目：議会改革の取り組みについて

内容：加東市議会では、議会報告会を車座トーク形式にして、より多くの方から意見をいただけるような仕組みづくりをされています。また、意見を言いにくい方からは、紙に書いて出してもらおうということでした。方法は、1回につき3会場で、年2回、議員全員が出席されています。情報公開の取り組みについては、ホームページで議案、委員会資料を事前公開されています。本会議、委員会については、インターネット中継を行われています。

また、広報にクイズコーナーを設けたり、市民からの意見を募集されておりました。

まとめ：情報の発信については、市民の方に見てもらえるようにするために、工夫が必要であると感じたところです。

今回の2カ所の視察を基に、市民にとってより身近な議会とするために必要なことを、全議員で議論を重ねた上で、検討していきたいと考えています。

新市庁舎建設に関する特別委員会報告

●委員長 福屋 法晴

●副委員長 豊永 貞夫

●委員 全議員

市庁舎建設の工事概要・監理業務委託決定

工事車両の動線は、市道青井西間線及び国道 219 号線を使用し、作業時間帯は午前 8 時から午後 6 時までを予定。令和 3 年 8 月から内装・外装・外構工事を進め、供用開始を令和 4 年 6 月に予定。工事監理業務委託は、工事施工状況に従い実施確認を行うもので、随意契約としたとのことでした。

住民説明会について

本年 2 月 12 日に工事計画・内容の説明があり、工事期間中の騒音・住民の安全対策に充分配慮し、工事を進めるとのことでした。

人吉市庁舎什器整備計画を承認

現在使用している什器が使用可能か調査を行い、使用可能な什器は使用します。

免震システム（オイルダンパー）の代替案を承認

実施設計後に、オイルダンパー製造会社の不適正事案の公表で見直しが必要となり、対応策として、現設計と同等の性能を持ち、維持管理・メンテナンスが可能である減衰コマ使用の提案があり、承認しました。

新市庁舎情報系ネットワーク構築計画について

令和 3 年度に予定している新市庁舎情報系ネットワークの整備に先立ち、令和 2 年度に調査・現状分析・課題分析等を明確にし、最適な情報系ネットワーク設計の実施、費用・構築スケジュール等の整理を行う業務の委託を行うとのことでした。

建設発生土について

基礎工事等掘削で発生する建設発生土の受け入れ地として、村山公園内 2 カ所に搬入するとのことでした。搬入は 2 ルートで行い、近隣の学校に関しては、行事や試験期間の学校活動時等、真摯に対応したいとのことでした。



動画視聴

詳しい内容は、議会最終日の委員長報告でご覧いただけます。

※委員長報告は 2:51:57 からです。

総合計画策定に関する特別委員会報告

●委員長 平田 清吉

●副委員長 牛塚 孝浩

●委員 全議員

第 6 次人吉市総合計画基本構想（案）を承認

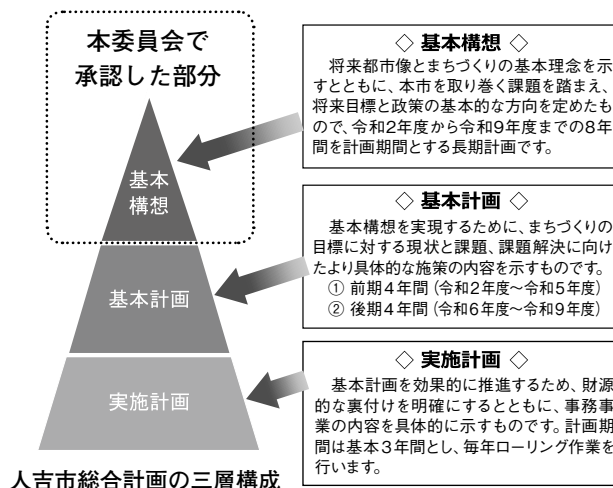
第 6 次人吉市総合計画（案）の策定にあたっては、執行部における審議、市民意識調査やパブリックコメント、各分野の代表等で構成する「総合計画策定審議会」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」における審議及び答申等を経て、令和 2 年度から 9 年度までの今後 8 年間における本市が目指すべき将来像・まちづくりの指針として策定されています。

審査の過程では、基本構想（案）の第 3 節まちづくり政策（戦略）の方向性が 6 つの戦略に分類されているため、各戦略を下記の 3 つの部会に分けて審査を行いました。

- ①「戦略 1 産業・経済」・「戦略 5 都市基盤・建設」部会
- ②「戦略 3 自然環境・安全」・「戦略 4 健康・福祉」部会
- ③「戦略 2 教育・文化」・「戦略 6 地域・自治」部会

第 6 次人吉市総合計画基本構想（案）は、市民と行政がともに進めていくまちづくりの理念と将来都市像を示すものであり、本市を取り巻く多くの課題を踏まえ本市の将来目標と政策の基本的な方向を定めて

いるものでした。そのため、本特別委員会としては、総合計画の基本構想（案）の目指す姿や方向性を分かりやすく、明確に、確実に市民の皆様へ示すとともに、市民と行政が一丸となって「みんなが幸せを感じるまち。ずっと住み続けたいまち。ひとよし」を目指して取り組むことを認識し、慎重審査の結果、本構想について全員異議なく認めることとしました。



一般質問 ～市政の内容を問う～

物品購入の情報公開・

職員のモチベーション



田中 哲



動画視聴

問 新市庁舎開庁で多く備品が納入される。物品購入の透明性、競争性を持たせるため要項等の制定が必要と思うが。

答 公表に関する要項を制定し一般競争と指名競争に付した物品購入は閲覧、公表していきたい。

問 行財政健全化計画で職員の給与削減が提案されている。モチベーションの低下にならないが考え方、進め方は。

答 職員の業務と負担の平準化、縦割りのなく横断的に進める。生きがい、やりがいがある風通しの良い職場、職員の強みを仕事に還元できる活気ある組織となるように努力する。

※その他、経費削減の観点から公民館・コミセンの地域イントラネット回線停止について質しました。

川上哲治生誕100年

記念事業について



牛塚 孝浩



動画視聴

問 川上哲治生誕100年記念事業の実施状況は。

答 石野公園での記念展には3カ月で7800名の来館があり、昨年12月開催のV9トークショーには大ホールが満員になるほどの来場で大盛況であった。

問 新型感染症の影響で事業の開催が懸念される。今後の計画は。

答 令和2年度予算は500万円。事業は4月に2つ、8月と10月に予定している。国や県の動向次第で見直しも想定される。

問 野球の聖地化プロジェクトへの本市のかかわり方は。

答 スポーツツーリズムとして事業の自走化等支援を検討したい。

※その他、川上氏が目指した野球道、人づくりのために、学童野球への自主練習用あて壁設置を要望。

教育現場における

コロナウイルス対策は 他



福屋 法晴



動画視聴

問 新型コロナウイルス感染症に対する教育現場の対応は。

答 市内小・中学校校長、PTA会長、幼稚園・保育園・認定子ども園等の先生方と緊急対策会議を開催。臨時休業中の児童・生徒の受け皿について協議を行い、保護者に対し通知文を配布している。また、市ホームページやタブレット、メール等の複数の情報発信を行っている。

問 感染が確認されたときの対策や情報公開については。

答 法令に基づき、状況や原因などの情報を適切に市ではなく県が公表する。

問 村山公園整備計画については。

答 癒しの森整備支援事業を活用し、樹木伐採、園路、ベンチなど、整備を図っていききたい。

市民健診の値上げ中止を



本村 令斗



動画視聴

問 市民健診における個人負担額の値上げの具体的な内容は。

答 主に、69歳以下の市民税非課税世帯の方と、70歳以上の方の個人負担額が上がる。

問 低所得者ほど病気の割合がふえるという健康格差が問題になっている。低所得者の個人負担額の値上げは、健診が必要な人から受診の機会を奪い、健康づくりに取り組むという答弁に逆行する。中止すべきではないか。

答 財政状況に照らし、負担増のお願いをするという判断をした。

問 上下水道料金徴収事務等業務の民間委託で、不採用となった方に雇用の確保ができないか。

答 委託業者に相談したところ、3カ月の雇用をしていただけになった。

スマートシティ構想について 他



西 洋子



動画視聴

問 言葉が難しくイメージできない。具体例をあげて説明を。

答 スマートシティとは、時代の流れに伴って出てくる地域の困りごとを新しい技術IoT（モノのインターネット）とAI（人工知能）を使い、解決に向けて実現していくことで今より快適で利便なまちになること。各分野で活用することにより、さまざまな人材が活躍する場が創出され、新しい仕事生まれ、新しい人の流れが作られる好循環を作ることを目指している。

問 総務省は会計年度任用職員の期末手当等の増額分は交付税で全額手当すると言っているが、なぜ段階的引き上げなのか。

答 現段階では交付税の財源措置が不確定な状況にあるため。

奨学金制度に 企業版ふるさと納税の活用を



宮崎 保



動画視聴

問 企業版ふるさと納税の仕組みは、どのくらいの自治体で活用されているのか。

答 平成28年度の税制改正で創設された地方創生応援税制。国が認定した地方公共団体のプロジェクトに企業が寄附を行うと、企業の税額を控除する制度で、人材育成支援に全国で479事業、熊本県で3事業が実施。

問 本市として、取り組む考えは。

答 教育を通して地域社会の課題解決につながる施策を模索していたので、本市の課題でもある、若手人材等の確保につながる取り組みであると考えている。個人や民間企業の力を借り、人材の確保に努めることで地域に還元できるよう前向きに研究していきたい。



人吉中核工業用地の今後は？

他2点



宮原 将志



動画視聴

問 地域再生計画の計画延長を断念したが、中核工業用地の今後はどのように考えているのか。

答 中核工業用地周辺の大畑校区で経緯を説明する機会を早急に設けたい。また、一日も早く企業を誘致するために、ハラルル以外の業種の製造業誘致の可能性も模索していく。

問 成人年齢が引き下げられる2022年の成人式の対象年齢は。

答 対象となる世代とその保護者にアンケート調査等を行い、早い段階で判断をし、周知したい。

問 参加者が減っている「ひとよし温泉春風マラソン」の今後の運営は。

答 大会内容の見直しのほか、業務の民間委託も視野に入れ、検討を進めていく必要がある。

人吉市行財政健全化計画の背景は



平田 清吉



動画視聴

問 人吉市の平成30年度地方債（借金）の残高及び積立金（貯金）はどのようになっているか。

答 借金である一般単独事業債は約34億1千万円、災害復旧事業債は約7億1千万円、公共施設等適正管理推進事業債は約2億2千万円、地方道路等整備事業債は約20億2千万円、及びその他地方債となっている。

貯金である財政調整基金は約2億8千万円、減債基金は約2億9千万円、庁舎建設等基金は約6億8千万円、その他特定目的基金は約3億円となっている。

問 令和2年度から会計年度任用職員とならなかった人件費は。

答 守衛業務で平成31年度人件費として約1,060万円、令和2年度は委託料約1,800万円。

防災及び消防団の組織などについて



犬童 利夫



動画視聴

問 人吉東小学校避難所改修の状況と指定避難所への特設公衆電話の設置状況は。

答 人吉東小学校の避難所設置については、学校長の了承を得て改修工事中である。特設公衆電話も設置予定で、他の指定避難所8カ所には設置済みである。

問 鬼木町の梢山ため池及び城本町の村山ため池の防災は。

答 梢山ため池はハザードマップを作成済みで、住民説明会を実施し配布する。村山ため池は、防災重点ため池に指定したので、令和2年度に作成する。

問 消防団の組織編成は。

答 消防委員会でも組織再編の協議に入り、団員の確保など消防団や町内会、後援会など意見を聞き、適正な人員配置に努める。

行財政健全化の取り組みについて



池田 芳隆



動画視聴

問 市長に反省点はあるのか。

答 既存事業を見直してきた。しかし、国の制度設計等における社会保障の地方負担など市の裁量で解決できない課題も多い中、毎年基金に頼らざるを得なかった。マニフェストとの整合性は総合計画の中に溶け込む形となっており、公約を実施する上では、財源の確保と事業の推進が両立することに最も神経を注いで、判断をしてきた。

問 機構改革における、監査組織のあり方について。

答 現行の監査制度の検証と本市にふさわしい監査体制の構築とあわせて、常勤から非常勤への道筋をお願いしている。

※その他、場外車券発売施設について質問をしました。

場外車券発売施設の設置計画問題



塩見 寿子



動画視聴

問 ギャンブル依存症の認識は。

答 ギャンブルをしたいという強迫的な衝動から逃れられず習慣化し、そればかりを考えるようになる。重症化すると社会生活に適応できなくなる精神疾患。

問 場外車券発売施設ができると依存症の人が増えると市長は心配ではないのか。

答 ギャンブルにごく一部の人が過度にのめり込む事例は聞いている。今回計画されている施設に限らずさまざまな類似施設を利用される場合、リスクが潜んでいる点は十分に認識している。

問 場外車券発売施設の設置には反対すべきではないか。

答 地域や近隣にお住まいの方の民意が重要であるので、その動きを注視してまいりたい。

新市庁舎建設の工事費と維持管理費など



高瀬 堅一



動画視聴

問 入札の予定価格と落札額の差が4億8,700万円で、今後、工事費の増額が不安であるが。安易に条件を変更し増額することはできないと認識している。

問 市民からは「新市庁舎は5階建てより3階建てくらいでよかったのでは。」との声が多い。維持管理費を心配してのことだがその費用の試算はどのくらいか。

答 年間約6,400万円と予測している。原則、全額一般財源からの支出となる。

※その他、今年の「ひとよし温泉春風マラソン」で、「ぜんざい」4,500人分が廃棄され、参加者に提供されていない。公費も無駄になっている。最高責任者である市長の責任は重いのではと意見し、答弁は求めなかった。

3月定例会報告

令和2年3月第1回定例会は2月25日から3月18日までの23日間開催しました。

令和2年度 一般会計予算

158億9,044万3千円 可決

(前年度比 6億5,189万8千円の減)

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意した方
佐無田 学 氏・本田 利廣 氏
公平委員会委員の選任に同意した方
中村 明公 氏

審議された議案等の議決結果

※表決が割れた議案については、11ページに記載しています。

番 号	件 名	議決結果	番 号	件 名	議決結果
議第1号	令和元年度 人吉市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	議第26号	人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第2号	令和元年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議第27号	人吉市部設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第3号	令和元年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	議第28号	人吉市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第4号	令和元年度 人吉市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	議第29号	人吉市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第5号	令和元年度 人吉市水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	議第30号	人吉市特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第6号	令和元年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議第31号	人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第7号	令和元年度 人吉市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	議第32号	人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第8号	令和元年度 人吉球磨地域交通体系整備特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議第33号	人吉市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第9号	令和元年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	議第34号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第10号	令和元年度 人吉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	議第35号	特別会計条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第11号	令和元年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決	議第36号	人吉鉄道ミュージアムMOZOCAステーション868条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第12号	令和元年度 人吉市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議第37号	人吉市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第13号	令和元年度 人吉市水道事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決	議第38号	人吉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第14号	令和元年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	議第39号	人吉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第15号	令和元年度 人吉市工業用地造成事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議第40号	人吉市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第16号	令和2年度 人吉市一般会計予算	原案可決	議第41号	人吉市まち・ひと・しごと総合交流館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第17号	令和2年度 人吉球磨地域交通体系整備特別会計予算	原案可決	議第42号	第6次人吉市総合計画基本構想の策定について	原案可決
議第18号	令和2年度 人吉市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	議第43号～議第51号	人吉球磨定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結について	原案可決
議第19号	令和2年度 人吉市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	議第52号	人吉球磨広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	原案可決
議第20号	令和2年度 人吉市介護保険特別会計予算	原案可決	議第53号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第21号	令和2年度 人吉市水道事業特別会計予算	原案可決	議第54号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第22号	令和2年度 人吉市公共下水道事業特別会計予算	原案可決	議第55号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第23号	令和2年度 人吉市工業用地造成事業特別会計予算	原案可決	議第56号	令和元年度 人吉市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議第24号	人吉市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	修正可決	発議第2号	人吉市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議第25号	人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	修正可決	発議第3号	人吉市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	原案可決

3月臨時会を開催

令和2年3月25日の臨時会において、副市長に**迫田浩二氏**を選任することに、全会一致で同意しました。

皆様の御協力に感謝

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議会の傍聴を控えていただき、ありがとうございました。

一般質問は議員の判断で割愛

議会で、議員のできる取り組みとして、一般質問の取り下げ・割愛を、各議員の判断で行いました。

…令和2年3月定例会の請願・陳情等の議決結果…

付託委員会	件 名	議決結果
総務文教委員会	大畑駅の給水塔を国鉄時代の史料館として使用するための許可を求める陳情書	撤回
厚生委員会	熊本地震被災者の住まい再建に関する陳情	継続審査
厚生委員会	人吉市行財政健全化計画に伴う歯周疾患検診受診者負担増に関する陳情	趣旨採択

議員別表決 …「表決が割れた」議案とその議員別表決…

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案 番号	議員氏名 議案	松 村 太	徳 川 禎 郁	池 田 芳 隆	牛 塚 孝 浩	西 洋 子	宮 原 将 志	塩 見 寿 子	高 瀬 堅 一	宮 崎 保	平 田 清 吉	犬 童 利 夫	井 上 光 浩	豊 永 貞 夫	福 屋 法 晴	本 村 令 斗	田 中 哲	大 塚 則 男	西 信 八 郎	議決 結果
議第 16号	令和2年度人吉市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第 24号	人吉市議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	修正可決
議第 25号	人吉市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	修正可決
議第 32号	人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議第 52号	人吉球磨広域行政組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

○：議案に対して賛成 ●：議案に対して反対 ／：議長は表決に加わりません

歯科保健の現状と課題は？

～人吉市歯科医師会との意見交換会～

人吉市議会では、より「開かれた議会」「市民に親しまれる身近な議会」を目指して、平成29年6月から「市民と議会の意見交換会」を実施しています。今回は、令和2年1月30日（木）に「人吉市歯科医師会」の皆さまと、所管する厚生委員会の委員で意見交換会を行いました。

高校生までの医療費無料化はできないか？

中学3年生になると受験などで忙しくなるため、歯科の受診機会が減る。近隣町村では、医療費の無料化の推進で受診回数も増加傾向にある。

保育園・幼稚園のフッ化物洗口を推進してほしい！

小学校でフッ化物洗口を開始した平成27年度以降は、虫歯率も減少しているという報告もある。

令和2年度の歯周疾患検診個人負担金を上げないでほしい

受診率の低下が心配。歯の健康が健康寿命を延ばす。歯科検診の環境づくりをしてほしい。歯科治療の重要性を理解して話をしてほしい。



厚生委員の意見

- 行財政健全化計画については、納得のいく説明がされていないことを行政側に報告しておく。
- 奨学金制度は、他の自治体で企業型ふるさと納税を活用した返済の支援事例があるので提案していきたい。
- 歯科医療の実情を聞くことができた。歯科衛生士の不足や、歯科治療の重要性も勉強になった。人吉市歯科医師会の意見を、行政側にしっかりと伝える。

※ その他、人吉市歯科医師会からは新市庁舎建設に伴う歯科新設の要望なども出されました。

令和元年度 議会報告会 及び 意見交換会を開催しました

開催日時：令和2年2月1日（土）午後2時

開催場所：東西コミュニティセンター



人吉市議会では、市民の皆様に対し議会情報を提供するための一環として、日頃の議会活動の状況を報告するため、今回10回目となる「人吉市議会報告会及び意見交換会」を開催しました。ご参加いただきました皆様には、お忙しい中、会場にお越しいただきありがとうございます。会場でいただいた貴重なご意見やご要望は、市議会としまして、今後の議会活動の参考とさせていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

会場でいただいたご意見・ご要望（アンケート含む）

- 各委員会の報告があり、議会を身近に感じた。
 - 議員個人の意見は立派だが、議員は評論家じゃダメ。市に具体案を示さないといけない。
 - 「議会だより」と同様の報告・説明では意味がない。報告や説明会の在り方、やり方を考える必要があるのではないか。
 - 出席者が少ない。関心度を上げるためには、どうしたらよいか考えるべきではないか。
 - 報告資料に、活動実績を併記すると、更に良い報告会になると考える。
 - 質問がしづらい。質問をしなくても結果が出るものではなく議員の個人的な考えを聞きたかった。
 - 女性の参加が、もう少し多くなれば良いと思った。
 - 議会の内容を市民へ伝える素晴らしい機会なので、より広報を充実させると良いと思った。
 - 「議会だより」の延長ではなく、特に重点を置いた議事やどのような人吉市へしたいのかに分かる報告会にしてほしい。
 - 報告書の読み上げ的内容になりがち。課題等がしっかりと伝わるような内容にしてほしい。
 - 常任委員会や特別委員会について、各委員会の設置理由・役割を分かりやすく表記して欲しい。
 - 行政視察について、学んできたことを人吉市へどのように取り込んだのかの報告が欲しい。
 - 質問に対する答えなど、もっと事前準備をしっかりして欲しい。
 - 道の駅について、見切り発車に見える。行政とどのような議論をしてきたかが見えない。
- ※他にもさまざまなご意見等をいただきました。

編集後記

新型コロナウイルス感染症が発生し、2月23日の梅まつりからイベントの中止や延期が行われ、学校関係でも、休校や卒業・入学式の規模を縮小されるなど影響が出ました。3月議会では、議会としても一般質問の取り下げや一部割愛など、議員の判断で行いました。

そのような中でも、新市庁舎建設に向け、2月22日に安全祈願祭が執り行われ、令和4年6月の開庁に向け一歩踏み出したところです。また、3月14日にはSL人吉号が満席で運行を開始し、駅ホームやロビーなどで数多くの方々がお出迎えされていました。経済の起爆剤につながればと思います。

早期に新型コロナウイルス感染症が沈静化することを願っています。

写真・文責…宮崎 保

次の定例会は
6月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／西 信八郎 副委員長／大塚 則男

委員／松村 太・池田 芳隆・宮原 将志・宮崎 保・本村 令斗・田中 哲